

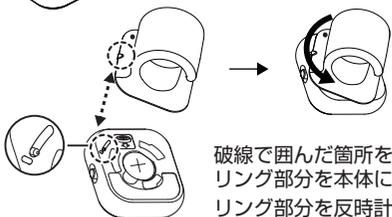
## 電池交換

① スライドスイッチを上にした状態で、リング部分に人差し指を入れます。もう片方の手でピンを差し込み奥へまっすぐ押し込みます。



② 押し込んだピンが動かないよう親指でピンとリング部を押さえ、もう片方の手で本体側(キーのある側)を反時計回りに回し、リング部分を本体から取り外します。

③ 古い電池を取り出し、新しい電池を+側を上に入れて入れます。  
※電池は、先の細いものでかき出すようにすると取り出しやすいです。



④ 破線で囲んだ箇所を目印にし、リング部分を本体にはめます。リング部分を反時計回りに回しロックしてください。

- 警告**
- ◎電池を交換する際は、小さなお子様が誤って電池やピンを口に入れないように手の届かない場所で行ってください。万一、飲み込んだ場合ただちに医師にご相談ください。
  - ◎けがや失明の原因となるためピンを他の人に向けて使用しないでください。
  - ◎破裂や火災の原因になることがあります。
    - 電池を充電したり分解しないでください。
    - 電池を温度の高い場所に置いたり、直接加熱したり、焼却しないでください。

### 電池ご使用上の注意

- 電池の極性(+、-)を間違えないように入れてください。電池の極性を間違えて入れると事故の原因となります。
- 使用済みの電池は、+極と-極をテープで絶縁してから、お住まいの地域の廃棄基準に従って廃棄してください。
- 電池はあまり使用しない場合でも少なくとも2年に1回は交換してください。
- 電池の残量が少なくなった状態で本機を使い続けると、誤操作が生じたり、保存したメモリが破損したり消えてしまったりすることがあります。大切なデータは常に書き留めるようにした上で、電池はできるだけ早く交換してください。
- 液もれなどによる故障を防ぐため、長時間使用しないときや電池を使い切ったときは電池を取り出してください。
- 本機で使用できる電池はLR44です。交換の際も同じ種類のものを使用してください。

### ピンご使用上の注意

- 誤ってピンの先端を指などに刺してケガをしないように注意してください。
- 本体破損の恐れがあるため、ピンを強く押し込み過ぎないようにしてください。

## 【抗菌対応】



無機系抗菌剤・練込  
ケース、キー、キートップ、リング  
JPO122123A0023R

SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

## 商標、ライセンスについて

- Microsoft、PowerPoint、Windows はマイクロソフト企業グループの商標です。
- Macintosh、Mac、macOS、iPadOS、Keynote は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。
- iOS は米国その他の国や地域におけるCiscoの商標または登録商標であり、ライセンス許諾を受けて使用されています。
- Android、YouTube は、Google LLC の登録商標です。
- AMAZON、アマゾン、KINDLE は、Amazon Services LLC およびその関連会社の商標です。
- Bluetooth®、Bluetooth® Low Energy ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- その他の会社名および製品、サービス名は、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれの各社の登録商標または商標である場合があります。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。  
キヤノンレーザーポインターホームページ  
[canon.jp/laserpointer](http://canon.jp/laserpointer)

### ●お問い合わせ窓口

キヤノンお客様相談センター 0570-04-0025  
【受付時間】平日・土 9:00 ~ 17:00  
休業日: 日・祝日、1月1日~3日、12月31日

※上記番号をご利用頂けない場合は、03-6634-4273をご利用ください。  
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。  
※上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2024年1月現在

### キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 0570-04-0025  
© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2024  
PRINTED IN CHINA

## ご使用になる前に必ずお読みください



このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ず本書および、本書の「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、本機を正しくお使いください。また、本書をお読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。



- 本機は、Windows®、MacOS®、iPadOS / iOS、Android™ の各OSに対応しています。
- ご使用前にはご使用の機器とBluetooth 接続してください。

## 安全にお使いいただくために



### 警告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

- 思わぬ大事故や大怪我のもとになることがあります。小さなお子様の手が届かないように管理、使用してください。
- 火災や感電の原因になります。本機を分解したり、改造しないでください。
- 航空機内・病院でのワイヤレス製品使用について  
航空機内での無線機器の使用は、計器に悪影響を及ぼす可能性があるため禁止されています。機内での本機の使用は避け、機内に持ち込むときは電源をお切りください。病院など、電波機器の使用が禁止されている場所で本機を使用しないでください。本機の発する電波により、医療機器に影響を及ぼす恐れがあります。
- 落としたり、ぶつけたり、異臭がするなどの異常が発生した場合はキヤノンお客様相談センターにご連絡ください。



### 注意

取扱いを誤った場合に、人が傷害を負う、または製品故障以外の物的損害の発生可能性があることを示します。必ずこの注意事項をお守りください。

- 湿気やほこりの多い場所には置かないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや破損の原因になることがあります。
- 本機の上には重いものを載せないでください。置いたものが倒れたり、落下してけがや破損の原因になることがあります。
- 本機の内部に、水や液体、異物(金片)が入ると、火災や感電の原因になることがあります。その場合は、キヤノンお客様相談センターにご連絡ください。
- この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

本機を廃棄する際は、地方自治体の条例に従って処理をするようお願い致します。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

# Canon

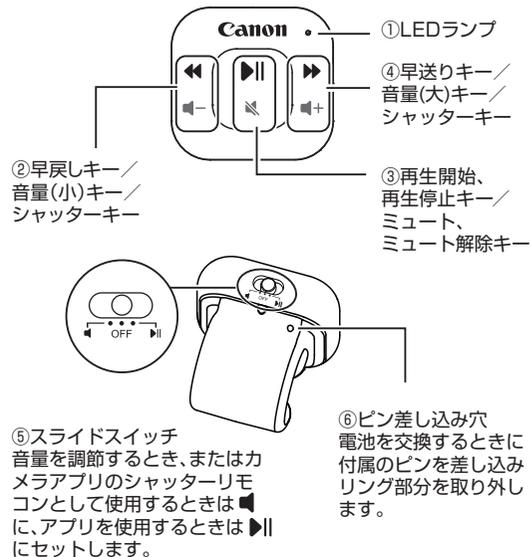
PR5500-C



E-IJ-1526

使用説明書

## 各部の名称

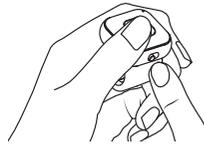


### LEDランプについて

操作や状態	本機の電池残量	
	通常	電池残量が少ない状態
電源オンしたとき	緑色で1回点滅	赤色で4回点滅
スリープモードから復帰したとき スライドスイッチを動かしたとき		
キーを押したとき		
接続確立中	緑色で点滅	

## 本機とパソコンを接続する

- パソコンの設定画面を開きBluetooth設定をONにします。
  - 本機のスライドスイッチを「OFF」にします。
  - ◀◀(早戻しキー)を長押ししながら▶▶(再生開始キー)を押します。
  - 2つのキーを押したまま(どちらのモードでも)スライドスイッチを動かします。LEDランプが緑色に点滅を開始するまで2つのキーを3秒以上長押しします。
  - パソコンのデバイスリストに「Canon PR5500-C」が検索されたら選択すると接続を開始します。接続が完了するとLEDランプの点滅が消えます。
- ※ 2回目以降に接続するときは、いずれかのキーを動かすと自動的に接続を開始します。接続した機器が複数台ある場合は最後に接続した機器と再接続します。
- ※ 7分間本機の操作がないと、本機は自動的にスリープモードに入り接続が中断されます。いずれかのキーを押すと自動的に再接続します。



## 本機の機能

スライドスイッチの位置	キー	操作	機能	対応アプリ ※5
▶▶ (アプリモード)	◀◀ ▶▶ ◀ ▶	クリック1回	ページ(スライド)移動 ※1	プレゼンテーションアプリ／電子書籍リーダーアプリ
		長押し	前のコンテンツに移動／次のコンテンツに移動	
◀ (音量調節モード)	▶▶ ▶▶ ▶ ▶▶ ▶	クリック1回	再生開始／再生停止	動画再生アプリ／音楽再生アプリ
		クリック1回	シャッター※3	
		クリック1回	音量調節※4	
	▶▶ ▶▶ ▶ ▶▶ ▶	クリック1回	ミュート／ミュート解除	カメラアプリ
		クリック1回	スピーカーの音量	

(注)

本機の動作は各OS、各アプリの仕様に依存するため上の表と異なる動作をしたり使用できない機能がある場合があります。

※1: アプリによっては[早戻し]キーと[早送り]キーで逆方向にページ(スライド)移動する場合があります。パソコンと本機を接続後、アプリを起動しページ移動の方向を確かめてからご使用ください。

※2: 「早戻し」と「早送り」(スキップ戻し/送り)の間隔(秒数)はアプリによって異なります。間隔の調整はパソコンで確認してください。

※3: 音量ボタンがシャッターになるモバイル機器で使用できます。機種によっては使用前に音量ボタンをシャッターボタンとして設定する必要があります。

※4: 長押しすると続けて調節できます。最大、最小音量はスピーカーの仕様によります。

※5: 「動作環境」の「対応ソフトウェア」もご参照ください。

- 広告をスキップしたり、再生速度の変更などの設定変更はパソコンで行ってください。
- アプリモードの時キーをクリックしても動作しない場合があります。またはバックグラウンドで選択しているコンテンツがある状態でキーをクリックするとそのコンテンツに対して動作します。このような場合はパソコン側で操作を開始してください。

## 仕様

型式	: キヤノン「PR5500-C」
電源	: アルカリ電池LR44 x 1
外形寸法	: 32.5 mm x 34 mm x 35 mm (奥行 x 幅 x 高さ)
重量	: 15 g (電池をのぞく)
推奨使用温度	: 0°C~40°C
インターフェース	: Bluetooth Specification Version 5.2 (Bluetooth® Low Energy 技術)
Bluetooth 動作距離	: 最大10メートル 接続範囲は、近くに金属物がある場合や、本機とパソコンの相対位置などにより変化する場合があります。(近くに金属物があると通信距離が短くなる場合があります。)
付属品	: アルカリ電池LR44 x 1 ピン(電池交換時使用)

RMN: SL119

この製品には適合する規制を識別する目的で規制適合モデル番号(RMN)が割当てられています。

※ 改良のため、予告なく仕様の変更を行うことがあります。

## 動作環境

### ■ 対応機器

- 対応OSがプレインストールされているパソコン、タブレット、スマートフォン
  - Bluetooth(4.2 ~)が搭載されているパソコン、タブレット、スマートフォン
- ※本書ではパソコン、タブレット、スマートフォンをまとめて「パソコン」と表記しています。

### ■ 対応OS

- Windows® 10、Windows® 11
- macOS 12 ~
- iPadOS / iOS 13 ~
- Android™ 11 ~

※本機と接続しているとき、「オンスクリーン(ソフトウェア)キーボード」は使用できない場合があります。

### ■ 対応ソフトウェア

本機の動作は各OS、各アプリの仕様に依存するため左の表と異なる動作をすることがあります。

- PowerPoint® 2016、2019、2021
- PowerPoint® for Mac 2019、2021
- Mac 用 Keynote 7.1 ~ 13.2
- AMAZON KINDLE ※6
- YouTube

(注)

※6: iPadOS / iOS、macOS、Windows 版のみ対応。

- その他、対応OSが推奨する動作環境に準拠します。
- 機器の構成により正常に動作しない場合があります。
- 上記以外のOSをご使用の場合の動作保証は致しません。
- 以前のOSからアップグレードしたパソコンでの動作保証は致しません。
- スマートテレビ(スマートテレビ向けOS搭載機器)では対応していない機能があります。一部の機能は使用できません。
- 最新のOS・ソフトウェア対応状況はキヤノンホームページ(canon.jp/laserpointer)よりご確認ください。

## 故障かなと思ったら

本機がパソコンと接続できない、または正しく機能しない場合は次を確認してください。

- 電池の極性(+、-の方向)を確認してください。
- お使いのパソコンが動作環境条件を満たしているか確認してください。
- パソコンと本機の間には障害物がある場合は取り除いてください。
- キー操作をしたときに、LEDランプが赤色で4回点滅したらすみやかに電池を交換してください。
- 電磁干渉や静電気放電により誤動作が起きる場合があります。その場合はスライドスイッチをOFFにして本機の電源を切り、再度スライドスイッチを動かして本機の電源を入れてください。